

県議会傍聴記



12月2日、かねがね県議会を傍聴してみたいと希望されている白井の方々を傍聴してまいりました。

以前、県議会を傍聴する際の厳しいチェックについてお話をしましたが、最初の手続きから皆さん大騒ぎです。建物入り口で所定用紙に氏名、住所を記入し、次に筆記用具とハンカチ以外は係員によって全部ロッカーに収納されてしまいます。そして、空港でも使われているアーチ型の金属探知機を通過して、その先で、座席番号が指定されます。続いてエレベーターに乗って8階で降りると、職員が席の確認をするという、傍聴席にたどり着くまでは大変な道のり(?)なのです。

議場の傍聴席に座るや否や、議会の様子に唖然とした皆さんは、議員の座席表でチェックです。午前中にもかかわらず熟睡の方もいれば、途中、出たり入ったりする方もいてさらにびっくりです。さらに、リーン、リーンと小さい音ではありますが、携帯電話の音まで聞こえる始末で、傍聴者いわく、県議会の改革は、まず議員の規範からと手厳しい感想でした。

千葉県議会を傍聴希望の方はご連絡をお待ちしております。



民主党

連絡先

白井市けやき台 2-1-4-603
TEL&FAX 047-492-1563
mail yoko461@iq.main.jp
http://yoko461.main.jp



竹内陽子の



駅頭通信



師走もあと数日となってまいりました。一年を振り返りますと、様々な出来事、思い出が脳裏を帰来します。そして、新たな年に向い、来年こそはと思うことも沢山浮かんでまいります。

さて、国政の混迷もさることながら、千葉県の不正経理問題、そして白井市の北総鉄道問題は、市長の専決処分、住民訴訟、裁判と次々メディアに大きく取り上げられている昨今です。さらに、学者、弁護士の方々の意見が次々と新聞や本の記事にもなってきました。

市民の方々とこの北総線問題について話し合う時に気付く事は、上野～成田空港間が5社の鉄道会社で繋がっていることをまだまだご存知ない方が多くいらっしゃる事です。このような全国的にもめずらしい路線だからこそ、線路使用料がクローズアップされているのです。これらの問題に対し、ご意見がございましたらお聞かせ頂きたいと思えます。

来年も健康で、良い年になりますようお祈りいたします。

竹内 陽子

2010.12月号

〈討議資料〉

県議会議員選挙に向けて

日頃は、私の活動に対しご支援、ご協力頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

来春、4月10日は、千葉県議会議員選挙の投票日と決定されました。私、竹内陽子は2007年の県議選で次点となりましたが、これまでの4年間、国会議員、県議会議員、白井市議会議員の方々と勉強会をはじめ、白井の多くの方々に励まされ、大きな力をいただいております。月1回、各駅での駅頭通信の配布も6年目になるうとしております。そして、白井の街づくりや、県政の課題など様々のご意見を頂きました。皆様の貴重なご意見を実現させるためにも、今度こそ、必ず皆様のご期待に沿えるよう邁進していく所存です。これからもご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



2007年西白井駅にて

県の不正経理

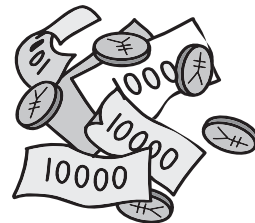
県は、プール金を預かっていた業者や不正経理に関わった職員からの返還金の状況を公表しました（11月1日現在）。

業者プール金は、43社・約4億2000万円のうち、返還されたのは34社・約1億4800万円（35%）にとどまり、倒産などで返還の見通しが立たない分は約2億3800万円となります。

職員からは、9億4300万円の内、7億7400万円（82%）が

返済されました。

業者の名前の公表を問いただす質問に対し、県は、ガンとして応じませんでした。業者保護というが、同じ繰り返しはこまります。今後、県議会が決算書の細かい部分にもチェックをしていくことが一つの課題だと思えます。



白井の後期基本計画

平成23年～27年の計画案が示されました。大きな事業には、庁舎改修費用 約28億1400万円、そして、印西地区消防組合の負担金 約55億6100万円、印西環境整備事業組合（ゴミ処理 斎場） 約36億2600万円などがあります。ところが、5カ年で約12億3900万円の赤字が見込まれることから、財政調整基金などで対応していく考えのようですが、一括交付金などを含め国の動向も考えていかなければ

なりません。

その他、庁舎の改修について本当に改修が良いのか、あるいは新築が良いのか、議会もしっかり調査していくようです。私も、建築士の意見を伺い検討していきます。

